

＜採血室での対応について＞の声

中央採血室での採血で、職員の声かけにより不快な思いをした。

この度は不快な思いをさせてしまい、申し訳ございません。採血後に採血台に座ったままの方には、「後ろのソファに異動して（採血したところを）押さえてください」とも申しますが、このような声かけが「早く出るように」のように受け取られたのかもしれない。患者さんのご理解を得ることができるような会話を心がけます。

令和6年11月掲示

＜外来の待ち時間について＞の声

外来の際の待ち時間が非常に長い。
オンライン予約システムや、呼び出し
の自動化などにより、もっと効率化で
きるのではないか。

この度は体調がすぐれないなか、長時間お待たせし申し訳ございません。いただいたご意見につきましては、新システム導入の際に検討させていただきます。なお、診察順番のスマホ通知や、後払い会計システム等、外来待ち時間の短縮にむけて、システム導入などを検討する予定です。

＜パソコン画面について＞の声

職員のパソコンの電源が入ったまま画面も見えるようになっていた。

この度はご不安・ご不快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございません。業務で使用するパソコンや個人情報の取扱いに関しては、日頃より注意・指導を行っておりますが、再度教育の徹底をいたします。なお、当院のパソコンは自動でスクリーンセーバーがかかるようになっておりますが、短い時間の離席の際など、手動でも起動できることも周知いたします。

＜お褒めのお言葉＞

2月に息子が大変お世話になりました。転院搬送となった際、慌てていたところ看護師さんがかけてくださった言葉が本当に心強くて今でも忘れません。ありがとうございました。

今回私が入院する立場となり、外来から入院まで温かくサポートしていただき、本当に嬉しかったです。初めての検査・入院で不安だらけでしたが皆様のおかげで早く治そうという気持ちや落ち着く気持ちをいただけました。言葉ってとても大事だなあと感じた入院でした。

患者さまからいただいたお褒めのお言葉です。

大変励みになります。ありがとうございました。

令和6年11月掲示